

学校運営計画 (4 月)

評価 (3 月)

<p>学校運営方針 昨年度の成果と課題</p> <p>昨年度は、本校独自の発展を遂げ、希望の姿を現わすことができました。今年度は、引き続き、学校創立100周年に向け、意欲的な活動の推進を図るとともに、生徒の学習意欲を高め、学力向上を図ります。</p>		<p>「伝統の継承と諸課題の克服・創立100周年に向かって更なる向上」(継往開来)を目指す。</p> <p>29年度重点目標</p> <p>「鍛冶魂」の実践により自律性や忍耐力を身に付け、主体的・対話的に学び、高い志を育成する。</p>		<p>具体的目標</p> <p>○生徒の意欲や向上心を高めるスピードとパワーのある授業の実践。 ○教師の自己研鑽と職員研修会等の充実による授業改善と授業力の向上。 ○進路指導についての全職員による情報共有と、3年間を見通した学力向上戦略の構築。 ○高い志をもって意欲的に学習に取り組む生徒の育成。 ○コミュニケーション力、発信力を高める機会の設定。</p>		A
<p>生徒の意欲や主体性を育む。自立心と愛校心を基にした行動力を身に付けさせ、学校創立100周年に向かう勢いを付ける。自他の人権を尊重し、社会の一員としての責務を果たす意識を高める。</p>		<p>○自立心(自分で意識し考え見通すこと、何かを乗り越えやり遂げる力)の育成。 ○学校教育全体をとおしての、八高生としての意識作りと品格ある所作の習得。 ○リーダーシップの育成。 ○自他の人権や命を尊重する精神を身に付けるための教育の推進。 ○生徒が主体となって活動する生徒会活動、学校行事、部活動の一層の推進。</p>				
<p>生徒の特性や能力を把握するとともにその伸長を図り、個性に応じた積極的・意欲的な進路指導を展開する。</p>		<p>○高大接続・大学入試改革、現行の推薦入試・AO入試等の情報の共有と効果的な進路指導の推進。 ○理数科と普通科が切磋琢磨する教育活動の展開による、学力と進路決定力の更なる向上。 ○生徒の難関大への志望意欲を高めるとともにその合格に向けた取組及び指導力の強化。 ○生徒の意欲を向上させる同窓会や外部講師による講演会の実施。 ○新旧担当進路引継ぎ会や進路検討会、進路会議等あらゆる機会を通じて教師の進路指導力の向上を図る。</p>				
<p>SSHで得たノウハウを基軸としてさらに理数科教育を充実させ、特色ある教育を推進する。</p>		<p>○SSHの取組で得た理数教育に関する知識や手法を活用し、理数科教育を基軸とした理数教育の充実と、その研究成果の学校全体の教育活動への反映。</p>				

評価項目	具体的目標	具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題
教務班	主体的な学習態度の育成と、授業改善による思考力を高める学習指導の実践	基礎学力の定着および思考力・表現力の育成。 学習意欲を喚起する課題の設定とその評価方法の改善。 授業改善の推進と生徒の主体的な学びの育成。	A B A	生徒の主体的な学びを育成するための授業改善をさらに推進する。定着してきたICT教育を進化させる。
SSH推進班	SSH事業第II期申請に向けての事業内容の充実	SSH第II期申請内容の計画および取組の先行実施。 職員の認識を共有するためのアンケート調査および意見交換の実施。 保護者・卒業生・地域住民によるSSHに対する評価の実施。	A A B	第2期実施に向けた全職員に対する実施内容の周知と保護者・卒業生に向けたアンケートを実施する。
生徒指導班	魅力ある学校づくりと規範意識の高揚・マナーの向上	学校行事への積極的な取組と部活動の充実。 教育活動全般における規範意識およびマナーの向上。 PTAの協力によるマナー向上の推進。	A B A	保護者と協力し、学校教育全体を通して、生徒の規範意識およびマナーの向上に取り組んでいく。
保健班	心身の健康づくりと安全な教育環境の整備	教育相談、スクールカウンセリングの充実と保護者等との連携強化。 「合理的配慮」を要する生徒の把握及び職員間での支援体制の推進。 委員会活動を通じての健康管理意識と美化意識の醸成。	A A B	教育相談とスクールカウンセリングは充実している。次年度においても生徒や保護者の支援を強化する。
進路指導班	多様化する入試への対応と授業力の向上による生徒の第1希望進路の達成	平成32年度からの新テストに向けた積極的な研修の実施。 低学年からの計画的・組織的な難関大指導の実施。 充実した授業による希望進路を実現できる学力の養成。	B A A	新テストに向けた教科別の指導方法の研修を進め、実施計画を立て、さらに授業改善を図る。
情報班	校務用パソコン等ICT機器の保守管理及びICT機器を活用した授業の推進	校務用パソコンとネットワークの迅速な保守管理の実行。 ICT機器の定期的な保守管理の実行。 Progressの年度更新やProgressによる成績処理の正確な実行。	A B A	ICT機器を利用した授業の更なる充実を図る。Progressの外字などの汎用性をより高める。
研修班	新大学入試制度導入に向けた授業改善の推進と校内研修の充実	1学期を中心とした教科の枠を越えた授業参観の推進。 新大学入試導入を見据えた大学入試問題の分析と検討。 外部講師を招聘しての校内研修の推進。	A B A	教科横断型の授業を推進し、新テストに対応する方法を模索する。授業アンケートの一層の改善を図る。
図書班	読書意欲の喚起と図書館の有効利用	朝の10分間読書の充実。 教科授業や総学、進路指導における図書館利用の推進。 芸術鑑賞会の実施と芸術に親しむ態度の涵養。	B A A	朝の10分間読書を有効に活用する方法を模索する。学習活動の諸場面で図書館利用をより推進する。
総務・広報班	行事や広報関係業務の円滑な運営及び学校認知度の向上	確実な連絡・調整による学校行事及び関係諸業務の円滑な運営。 分かり易い八高の魅力発信による認知度を高める広報活動の実施。 情報班と連携したホームページの円滑かつ速やかな更新。	A A B	志願者増を目指した積極的な広報活動を行うと同時に、ホームページを活用した魅力発信に取り組む。
第1学年	愛校心や奉仕の心、感謝する心および高い志を持ち、未来を創造する行動力のある生徒の育成	爽やかな挨拶の励行と規範意識の醸成。部活加入率85%以上の達成。 学習習慣の確立と基礎学力の定着。難関大志望者の意識付け。 進路指導および個人面談の充実による具体的な進路目標の設定。	B A A	2年後100周年を最高学年で迎えるための自覚と責任を持たせる指導を学年全体で取り組んでいく。
第2学年	学年テーマ「情熱～未来を拓く～」をもとにした人間形成	挨拶の徹底および出席皆勤200名以上の達成。(各クラス25名以上) 進路指導および個人面談の充実による希望進路の実現。 愛校心と感謝の心の育成。学校・部活動等におけるリーダーの育成。	A B A	「はるかな夢をたしかな夢に」の校是のもと、情熱をもって進路実現を目指す。
第3学年	高校生活の充実と、希望進路の実現	基礎学力の定着と応用力の育成。 他を思いやる豊かな心情と自らを律する責任ある態度の育成。 自立的・意欲的に行動できるリーダーの育成。	B A A	進路実現に資する学力伸長についての分析を行い、3年間を見越したより良い指導方法を検討する。